

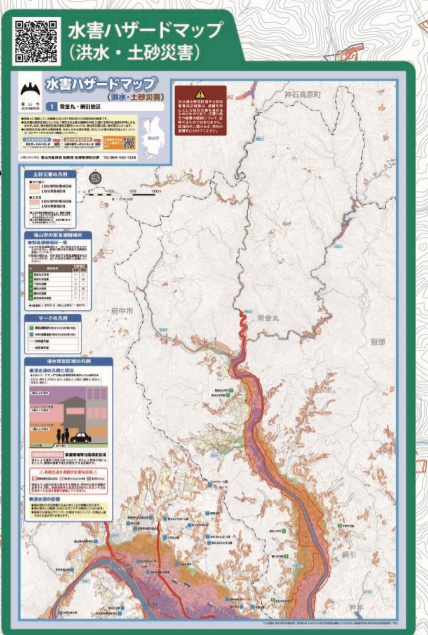
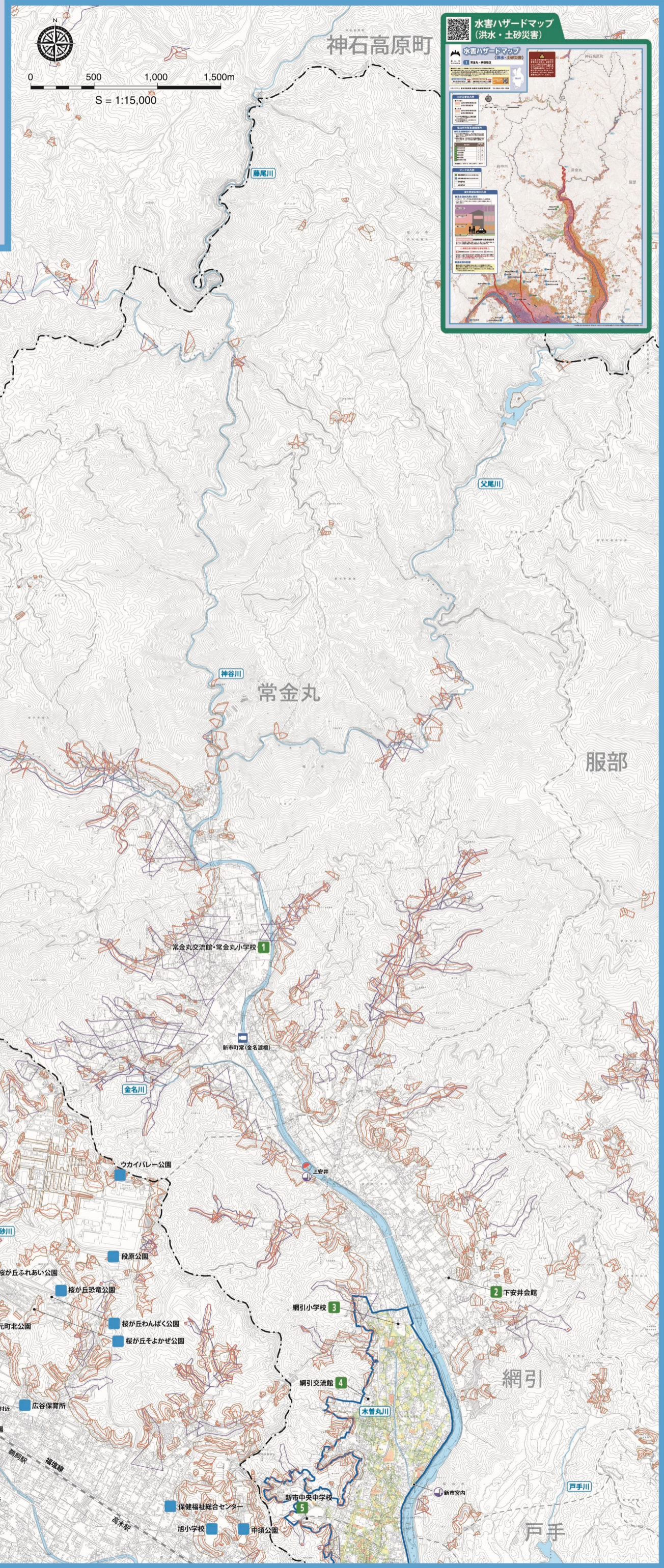
内水ハザードマップ

(下水道計画区域内)

1 常金丸・網引地区

- ◆この図は、2025年(令和7年)3月時点の下水道施設の整備状況をもとに、シミュレーションにより浸水が想定される範囲や深さを示したものです。
- ◆想定した雨は、1,000年に一回程度発生するとされる最大規模の大雨(1時間に130mm)です。あくまで条件を定めたうえで算出した結果であり、実際の状況は雨の降り方などにより変わることがあります。
- ◆河川の氾濫、津波や高潮、側溝の詰まりなどは考慮していません。そのため、実際の浸水状況がこの図と異なる場合があります。
- ◆色がついている場所は、比較的浸水の可能性が高いと考えられる区域です。色が無い場所でも浸水することがありますので、大雨の際は早めの備えと安全な行動を心がけてください。

お問い合わせ先 福山市上下水道局 工務部 上下水道計画課 TEL:084-928-1090



土砂災害の凡例

- ◆がけ崩れ
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- ◆土石流
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域

●土砂災害特別警戒区域とは、建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域のことです。
●土砂災害警戒区域とは、土砂災害のおそれがある区域のことです。

マークの凡例

- 1 緊急避難場所 (洪水または土砂災害に対応)
- 市外の避難施設 (洪水または土砂災害に対応)
- 水位観測所
- 河川監視カメラ
- 雨量観測所
- 市境界線
- - - 地区境界線

福山市の緊急避難場所

緊急避難場所一覧

※全ての緊急避難場所が一斉に開設されるものではありません。避難の際は市が発信する情報を確認してください。
※緊急の場合は、福山市が指定する緊急避難場所などにとらわれず、近くの安全な場所に避難してください。(2026年4月)

施設名称	災害種別	
	土砂	洪水
1 常金丸交流館・常金丸小学校	○	②
2 下安井会館	○	-
3 網引小学校	○	②
4 網引交流館	○	○
5 新市中央中学校	-	○

◆災害種別
○:使用可/②:2階以上使用可/-:使用不可

福山市の要配慮者利用施設

要配慮者利用施設は、福山市のホームページで随時更新していきます。

浸水想定区域の凡例

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	3階以上が浸水
3.0~5.0m未満	2階以上が浸水
1.0~3.0m未満	1階以上が浸水
0.5~1.0m未満	
0.3~0.5m未満	
0.1~0.3m未満	
0.01~0.1m未満	

下水道計画区域

浸水深の影響

- 浸水深0.5m程度になると歩くことが困難になります。
- 浸水深0.3m程度になると水圧でドアが開きにくくなります。
- 車両では吸気口やマフラーが浸水するとエンジンが停止し動かなくなるおそれがあります。

1.0~3.0m未満	1階以上が浸水
0.5~1.0m未満	車が浮き、また、パワーウィンドウ付きの車では車の中に閉じ込められてしまい、車とともに流され非常に危険な状況となる。
0.3~0.5m未満	エンジンが停止し、車から退出を困難にしなければならない。
0.1~0.3m未満	ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ車を移動させる必要がある。
0.01~0.1m未満	走行に差し支え、問題はない。